

更新 2024年 5月

~~2023年 7月~~

下 関 市 立 大 学

2025年度下関市立大学看護学部（仮称）入学者選抜方法について（予告）

下関市立大学では、2025年4月に看護学部（仮称・設置認可申請中）の設置を予定しています。
入学者選抜方法は、次の通り実施することといたします。

設置計画は予定であり、内容を変更する可能性がありますので、今後の発表にご注意ください。

詳細につきましては、当該年度の「学生募集要項」にてお知らせします。

● 募集人員（仮）

区 分	学校推薦型選抜		一般選抜		特別選抜
	地域推薦	全国推薦	前期	公立大学中期	社会人・ 帰国生徒
看護学科（仮称）	23名	12名	35名	8名	2名

① 学校推薦型選抜（地域推薦）

募集人員	看護学科（仮称）	23名
選抜方法	出願書類、小論文試験及び面接試験の結果による総合評価	
出願要件	<p>次の(1)～(4)に該当する者</p> <p>(1) 次の(ア)(イ)いずれかに該当する者</p> <p> (ア) 下関市、山陽小野田市又は北九州市に所在する高等学校等を2025年3月31日までに卒業(修了)する者</p> <p> (イ) 下関市、山陽小野田市及び北九州市以外に所在する高等学校等を2025年3月31日までに卒業(修了)する者のうち、本人又は扶養者が2024年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者</p> <p>(2) 調査書の全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.5以上で、学校長が特に推薦する者</p> <p>(3) 合格した場合、入学を確約できる者</p> <p>(4) 卒業後、下関市及び周辺地域の保健医療福祉に貢献する意志を持つ者</p>	
高校推薦人員	<p>(1) 下関市に所在する高等学校等1校につき、3名以内を推薦できる ただし、当該学校3年生の入学時定員が150名以上の場合は4名以内、50名以下の場合は1名を推薦できるものとする</p> <p>(2) 山陽小野田市又は北九州市に所在する高等学校等1校につき、2名以内を推薦できる ただし、当該学校3年生の入学時定員が50名以下の場合は1名を推薦できるものとする</p> <p>※ 分校及び定時制課程もそれぞれ1校とみなす</p> <p>(3) 上記(1)(2)を除く高等学校等においては、本人又は扶養者が2024年4月1日から引き続き下関市内に住所を有する者について、1名を推薦できる</p>	

② 学校推薦型選抜（全国推薦）

募集人員	看護学科（仮称）	12名
選抜方法	出願書類、小論文試験及び面接試験の結果による総合評価	
出願要件	次の(1)(2)(3)に該当する者（ただし、地域推薦の出願要件を満たす者を除く） (1) 高等学校等を2025年3月31日までに卒業(修了)する者 (2) 調査書の全体の学習成績の状況（評定平均値）が 3.5 以上で、学校長が特に推薦する者 (3) 合格した場合、入学を確約できる者	
高校推薦人員	高等学校等1校につき、2名以内を推薦できる ただし、当該学校3年生の入学時定員が50名以下の場合は1名を推薦できるものとする ※ 分校及び定時制課程もそれぞれ1校とみなす	

③ 一般選抜

募集人員	看護学科（仮称）	[前期日程] 35名
		[公立大学中期日程] 8名
選抜方法	出願書類、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の結果による総合評価 ※詳細は次頁記載の通り	
出願要件	次の(1)(2)に該当する者 (1) 次のいずれかに該当する者又は2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者 ア 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。） ウ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの エ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 オ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 カ 文部科学大臣の指定した者 キ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。） ク その他本学において、相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者 (2) 令和7年度大学入学共通テストを受験した者	

● 大学入学共通テストおよび個別学力検査の教科・科目 (予定)

[前期日程]

教科・科目名等			必要 科目数	配点等	配点 合計	
大学入学共通テスト	国語	「国語」	1	200	700	900
	外国語	「英語」	1	200		
	数学①	「数学Ⅰ，数学A」「数学Ⅰ」	1	100		
	地理歴史	「地理総合，地理探究」「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」「公共，倫理」	1	100		
	公民	「公共，政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」				
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」	1	100			
個別学力検査等	小論文、面接			200		

【教科・科目名等】欄

- ・外国語「英語」は、必ずリスニングを受験すること。(ただし、受験上の配慮により、リスニングを免除された者を除く)
- ・「地理総合／歴史総合／公共」及び「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は、それぞれ2出題範囲を選択解答すること。

[公立大学中期日程]

教科・科目名等			必要 科目数	配点等	配点 合計	
大学入学共通テスト	国語	「国語」	1	200	700	900
	外国語	「英語」	1	200		
	数学①	「数学Ⅰ，数学A」「数学Ⅰ」	1	100		
	地理歴史	「地理総合，地理探究」「歴史総合，日本史探究」 「歴史総合，世界史探究」「公共，倫理」	1	100		
	公民	「公共，政治・経済」「地理総合／歴史総合／公共」				
理科	「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」	1	100			
個別学力検査等	面接			200		

【教科・科目名等】欄

- ・外国語「英語」は、必ずリスニングを受験すること。(ただし、受験上の配慮により、リスニングを免除された者を除く)
- ・「地理総合／歴史総合／公共」及び「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎」は、それぞれ2出題範囲を選択解答すること。

【旧教育課程履修者等に対する経過措置】

令和7年度大学入学共通テストにおいては、下表のとおり旧教育課程履修者等に対する経過措置科目が出題されます。本学においても、経過措置科目を利用できます。

教科	新教育課程による出題科目	経過措置科目
数学①	「数学Ⅰ，数学A」「数学Ⅰ」	「旧数学Ⅰ・旧数学A」「旧数学Ⅰ」
地理歴史	「地理総合，地理探究」 「歴史総合，日本史探究」	「旧世界史A」「旧世界史B」「旧日本史A」 「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」
公民	「歴史総合，世界史探究」 「公共，倫理」「公共，政治・経済」 「地理総合／歴史総合／公共」	「旧現代社会」「旧倫理」「旧政治・経済」 「旧倫理，旧政治・経済」

(注) 地理歴史，公民において，旧教育課程履修者は，新教育課程による出題科目と経過措置科目を組み合わせて選択することはできない。